

交通結節点スマート化による 移動にやさしいまちづくり事業

高蔵寺スマートシティ推進検討会



高蔵寺ニュータウンにおける現状と課題

- まちびらきから50年以上が経過、インフラや住環境は良好だが、初期の入居者が一斉に高齢化
- 区域内人口は年々減少傾向
(H7 約52,000人→R5 約42,000人)
- 坂道が多く、買い物や病院への移動は自家用車に依存

⇒公共交通や新たなモビリティサービスにより気軽に移動できる環境構築が必要



① 交通結節点での交通系ICカード連携

- ・ニュータウン内 6 か所にモビリティポートを設置、電動車いすやシェアサイクルなどモビリティサービスがICカード1枚で利用可能

② バリアフリーマップと電動車いす活用

- ・シェアサイクルの利用が不安な高齢者を対象に四輪のモビリティを提供、走行ルートにおけるバリアフリーマップもあわせて情報提供

③ モビリティポートによる情報発信

- ・バス時刻表情報、防災情報、地域イベント情報などを発信



サービス連携イメージ



交通系 IC カード×MP モビリティサービス活用イメージ

実証実験の位置づけ

タッチ認証、モビリティポート実証実験
2024.1.9~2.9

【愛知県】

スマートシティモデル事業

- ・電動車いす
（高蔵寺駅、UR藤山台）
- ・モビリティポート
（設置・情報発信（駅のみ））
- ・バリアフリーマップ

この部分について報告

【国土交通省】

新モビリティサービス推進事業

- ・シェアサイクル
- ・乗合タクシーシステム連携
（高蔵寺駅以外）
- ・モビリティポート
（設置・情報発信（駅以外））
- ・MaaSタッチアプリ

実証の視点

昨年度実証実験（国土交通省モデル事業）

- ・モビリティポート自体や電動シェアサイクルとの連携の有効性を確認
- ・自転車を使えない高齢者向けのモビリティサービスの要望あり



今年度実証実験（愛知県モデル事業）

- ① 交通系ICカード認証による利便性向上、行動変容、技術的課題
- ② シェアサイクル・電動車いすの受容性
- ③ 移動困難者の移動のバリアフリーにかかる認識と実態

を確認



コンソーシアム組成の経緯

■「春日井市未来技術地域実装協議会」を設立（H30）

- ・内閣府所管事業である「近未来技術等社会実装事業」に選定され、各省庁から総合的な支援を受けることが可能に
- ・高蔵寺エリアでモビリティを検討する関係者と各省庁担当で組織

■協議会の検討部会として「高蔵寺スマートシティ推進検討会」発足（R4）

- ・プロジェクト毎に多様な主体と連携しながら検討を推進



コンソーシアム組成の経緯

■ 本コンソーシアムを組成 (R5)

- ・春日井市や名古屋大学が共同主体
- ・「モビリティポートを中心としたスムーズな移動」の実現に必要なステークホルダーとして大日本印刷と計量計画研究所が参画

推進検討会構成員	役割
春日井市 (共同主体)	住民・関連地元団体調整、広報
名古屋大学 (共同主体)	アドバイザー、学術的支援
大日本印刷	モビリティポート企画、実証実験主体
計量計画研究所	会計、調査検証、報告書取り纏め

実証実験期間、スケジュール

・2024年1月9日～2月9日（一部事業は今春まで自主事業として継続中）

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①モビリティポートでの交通系ICカード活用	関係者調整	システム構築 (ICカード連携)				実証実験	自主事業	
②バリアフリーマップと電動車いす活用	関係者調整	調査準備・実施	マップ作成・連携		自主事業			
③モビリティポートによる情報発信	関係者調整	システム構築 (ICカード連携)					自主事業	

モビリティポート設置場所と機能概要

場所	MP情報端末	今回の提供機能
①アピタ館東 出入口前	32インチ×2面 屋外MPサイネージ	<ul style="list-style-type: none"> バス時刻表 デマンド乗合タクシー シェアサイクル デジタルマップ（周遊マップ） 防災速報メール
②グルッポふじとう	55型×1面 屋外MPサイネージ	<ul style="list-style-type: none"> デマンド乗合タクシー シェアサイクル デジタルマップ（周遊マップ）
③藤山台 診療所横	55型×1面 屋外MPサイネージ	<ul style="list-style-type: none"> デマンド乗合タクシー シェアサイクル 電動車いす デジタルマップ（周遊マップ）
④東海記念病院	21.5型×1面 屋内タブレットPC	<ul style="list-style-type: none"> デマンド乗合タクシー デジタルマップ（周遊マップ）
⑤名古屋徳洲会 総合病院	21.5型×1面 屋内タブレットPC	<ul style="list-style-type: none"> デマンド乗合タクシー デジタルマップ（周遊マップ）
⑥高蔵寺駅 地下通路 市民コーナー横	55型×2面 屋内MPサイネージ	<ul style="list-style-type: none"> バス時刻表 バス乗り場案内、バスルート検索 シェアサイクル 電動車いす デジタルマップ（周遊マップ）

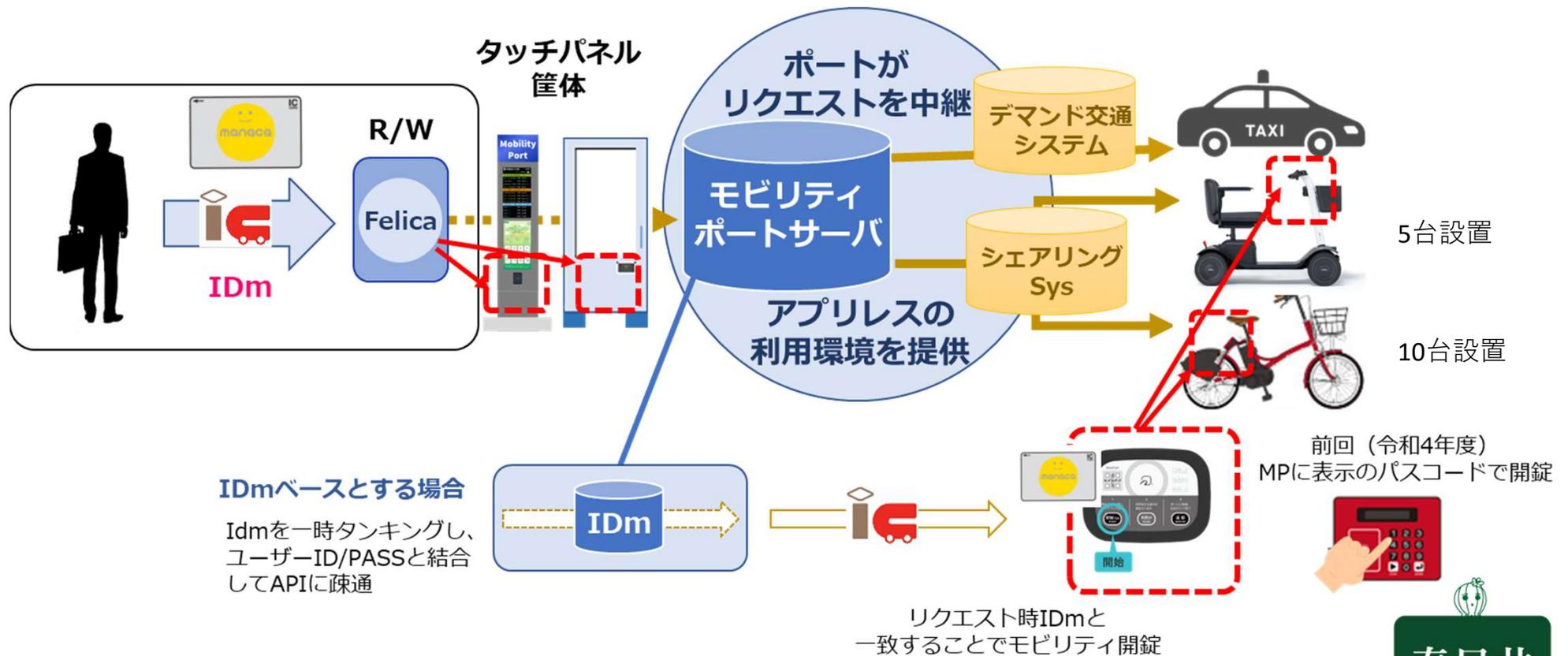


4か所は自主事業として継続設置（シェアサイクル、乗合タクシーなど）

実証の具体的方法

交通結節点での交通系ICカード連携

- ・モビリティサービス（乗合タクシー・シェアサイクル・電動車いす）の貸出に交通系ICカード利用し、モビリティポートでの認証手段として活用（令和4年度はシェアサイクルの開錠ではパスコード入力で実施。）



交通結節点での交通系ICカード連携

- ・モビリティポートと貸出システム(乗合タクシー→未来シェア、電動車いす、シェアサイクル→ドコモバイクシェア) とのAPI連携を実施



電動アシスト自転車

藤山台診療所横	アビタ高蔵寺店
 P 6 返却可能 自転車でおよそ 3分程度	 P 5 返却可能 自転車でおよそ 6分程度

カードを
タッチ



読み取り装置にカードをかざしてください。
カードは交通系ICカードなどが利用できます。
*カードをかざしても読めない場合があります。

貸出時間は8:30~18:00になります。返却は24時間受付しています。
自転車の返却時は後輪の施錠を必ず行ってください。

■春日井市自転車の安全な利用の推進に関する条例
安全で安心した自転車利用を推進するため、ご利用時に自転車の安全点検を行ってください。
交通事故の被害軽減のため、自転車利用者の乗車用ヘルメットの着用を努力義務とします。

お問合せ：実証実験サポートセンター ☎090-5035-5230



バリアフリーマップと電動車いす活用

- ・自転車を使えない高齢者向けに、電動車いすの提供を実施
 - ・特定の利用シーンを想定して配置、バリアフリーマップを用意
- ①高蔵寺駅⇔総合病院 ②藤山台団地⇔商業施設

電動車いす用バリアフリーマップ

ご利用は最寄りのディスプレイをタッチして予約を行ってください。

高蔵寺駅周辺エリア



アクセラレータを握るだけでスタートします！
止まりたいときは手を離すだけ。



周囲や路面状況を十分に確認し、なれるまでは低速でゆっくり走行してください。

1/9以降のお問い合わせ先
モビリティポート実証実験事務局
☎ 090-5035-5230
(受付:8:30~18:00)

バリアフリーマップはスマートフォンからも確認できます！



多機能トイレ エレベーター スロープ 段差あり

おすすめルート
でこぼこしてるエリア
道幅が狭いエリア
坂道(スロープ)

藤山台団地周辺エリア



多機能トイレ エレベーター スロープ 段差あり

おすすめルート
でこぼこしてるエリア
道幅が狭いエリア
坂道(スロープ)

バリアフリーマップはスマートフォンからも確認できます！



①高蔵寺駅周辺の初期バリアフリーマップ

②藤山台団地周辺の初期バリアフリーマップ

バリアフリーマップと電動車いす活用

- ・スマートフォンで直接閲覧できる機能も準備
- ・二次元バーコードでのスマホでのDNPデジタルマップ閲覧可能。



高蔵寺駅周辺のDNPデジタルマップ更新例
(駐車スペースの追加)

藤山台周辺のDNPデジタルマップ更新例
(スロープ情報の追加)

モビリティポートによる情報発信

- 高蔵寺駅では路線バスの利用者も多いことから、バス情報も発信
 - ① 現在時刻を基準に、これから発車するバス便を路線別に案内
 - ② 最適なバス検索機能として、乗り場案内とバス時刻を表示
(おすすめスポット・住所リスト・周遊マップの3パターン準備)



高蔵寺駅設置のモビリティポート
右側画面でバス便の時刻を乗り場別に表示



おすすめスポット



住所リスト



周遊マップ



バス検索結果

目的地を3通りの方法で選択可

モビリティポート

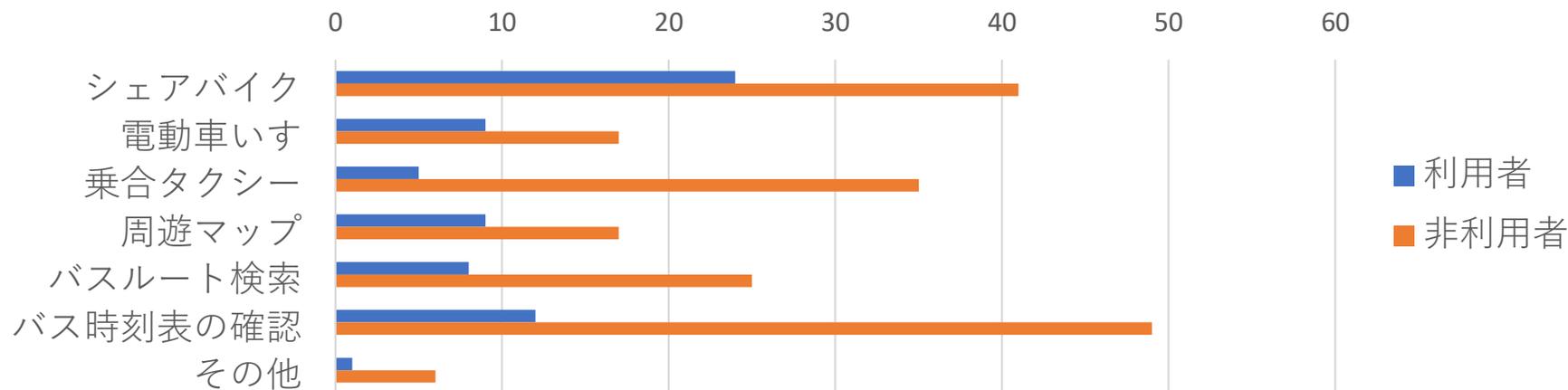
・モビリティポートの機能としてシェアバイク貸出やバス時刻表が特に好評

(データ分析) モビリティポートの各機能の累計表示・利用数

	表示数		利用数	
	総数	日平均	総数	日平均
シェアバイク	2463	77.0	567	17.7
電動車いす	602	18.8	85	3.1
バリアフリーマップ	90	3.1	-	-
乗合タクシー	1039	32.5	7	0.3
バスルート検索	329	10.3	-	-
周遊マップ	689	21.5	-	-

※2月9日時点
※利用数はサービス提供日のみを集計

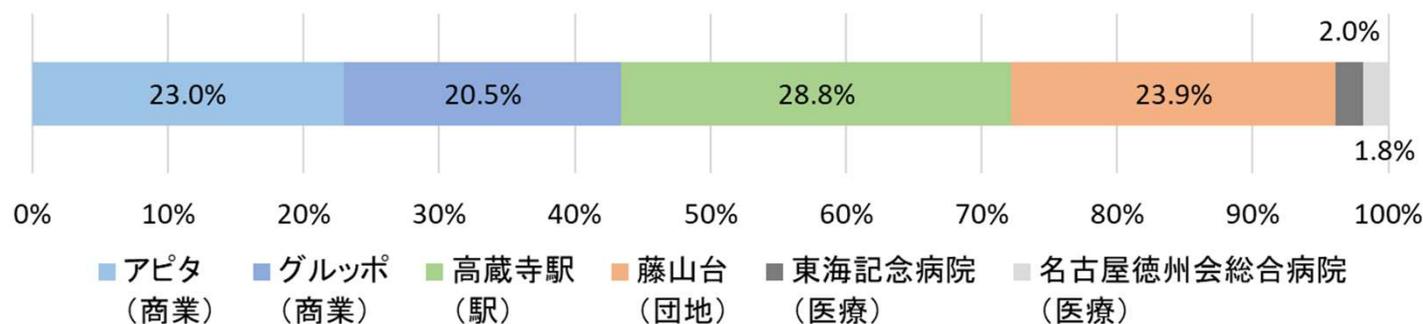
(ヒアリング) モビリティポートで引き続き利用したい機能、ほしい機能



モビリティポート

・ICカードやスマホとの連携の利便性向上を実感する声が聞かれた

(データ分析) 各地に設置したモビリティポートの累計表示数の内訳



※2月9日時点 モビリティポートの位置

(ヒアリング) 主な利用者の声

ICカードで色々な乗り物に乗れるのがいい
(女性・50代)



モビリティポートやスマホでやれることが便利と思う
(男性・40代)



車を手放しても所有の負担がなくなる。このようなサービスが選択できれば経済的に助かる。知名度が上がれば。
(女性・50代)



モビリティポート

・ポート間の移動だけでなく、借りたポートに戻ってくる動きも多い

(データ分析) シェアバイク貸出・返却ポートの件数

貸出ポート \ 返却ポート	アピタ高蔵寺店	グループふじとう	藤山台診療所横	高蔵寺駅 市民コーナー	ポート外返却 ※乗り捨て	総計
アピタ高蔵寺店	110	11	5	42	3	171
グループふじとう	16	98	7	8	1	130
藤山台診療所横	7	11	69	12	2	101
高蔵寺駅 市民コーナー	38	22	6	98	1	165
総計	171	142	87	160	7	567



※2月9日時点 貸出・返却ポート位置

(ヒアリング) 主な利用者の声

使い方はわかりやすい。アピタ高蔵寺店までは歩
きが多かったのが電動の自転車が使えると便利
(女性・30代)



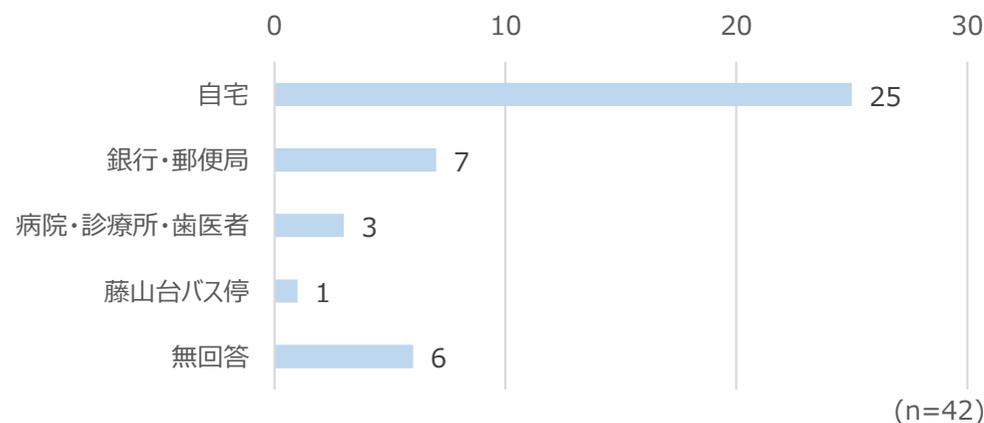
シェア自転車の料金は
バスよりは安く利用できるようにしてほしい
(男性・50代)



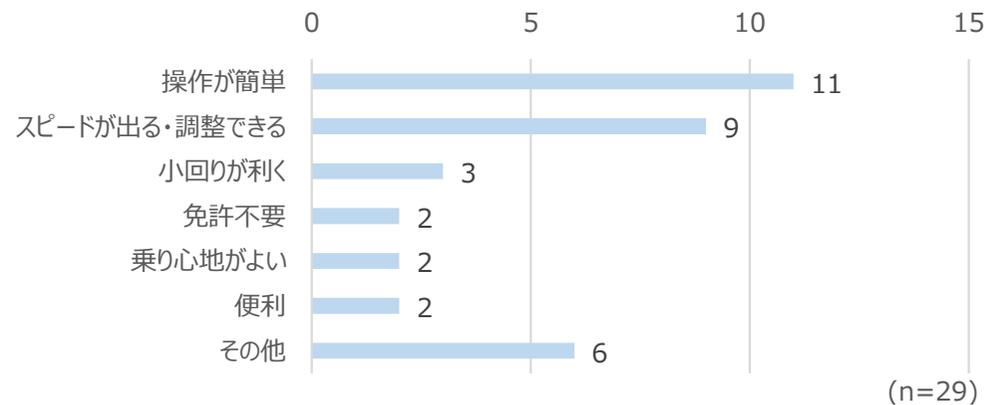
電動車いす

- ・電動車いすの操作性も好評、実装に向けた具体の検討が期待される

(ヒアリング) 今回の利用の行き先



(ヒアリング) 電動車いすの良いところ



(ヒアリング) 主な利用者の声

最近、免許を返納したため、
こういうものがあるとありがたい
(80代以上・男性)



各団地住宅に1～2台ずつあり、住人が交代制で使えるよ
うになると良い。個人的には将来は欲しいが、置き場が無い。
(70代・女性)



得られた成果

- ①モビリティポートのICカードやスマホとの連携による利便性向上を確認
- ②シェアサイクルの利用は好調で、電動車いすも受容的
- ③移動困難者の声をバリアフリーマップに反映

事業のステップアップ検討

(1) 今回の実証は採択、各種調整などを踏まえたスケジュールから、実証実験の実施が比較的寒い時期となった

⇒気候が良く外出に適した時期まで延長し、利用者の行動変化を検証
(4か所のモビリティポートと一部機能を今春まで継続予定)

(2) モビリティポート及びマイクロモビリティサービス（シェアサイクル・電動車いす等）
社会実装に向けたビジネスモデル検討

- ①モビリティポートでの広告・クーポン配信、自治体/まちづくり協議会等の公的情報配信（広報・イベント・防災情報等）、UR賃貸物件の管理情報の利用料等の運用費への補填
- ②マイクロモビリティサービスでの利用料の運用費への補填（サービス利用有償化やUR賃貸物件の価値向上による共益費からの捻出等）

横展開の展望

- ・「デジタル」サイネージながら「アナログ」にタッチできるモビリティポートは、高齢化する日本各地のスマートシティの重要な要素となりうる
- ・今回の実証実験のために開発された機能・サービスは、一部をカスタマイズして各自治体独自の仕様にする事が可能
(デジタルサイネージの作り込みやICカード連携は初期コストが大きい)

他施策との連携を模索

- ・導入に係る「メリット」(利便性向上など)を整理し、他の事業(商業連携など)と組み合わせることで事業の幅、可能性が広がる
- ・モビリティ・マネジメント事業、MaaSアプリなど交通関係施策と連携
- ・啓発資料への掲載、広報誌でのPRなど実施予定

ICカード等による交通結節点とモビリティの連携

- ・ICカードを通じて様々な交通手段へアクセスできる結節点の利便性が実証された
- ・断続的な交通結節点「モビリティポート」の設置により、住民の間ではその存在が定着しはじめている（「昨年度も利用した」との声）

今後の方向性

- ・気候が良く外出に適した春まで一部を延長
- ・モビリティポート及びマイクロモビリティサービスのマネタイズの可能性を模索
- ・本コンソーシアムの内外のステークホルダーとの連携を深める

御清聴ありがとうございました

春日井版MaaSウェブアプリ
『move! かすがい』
はコチラ



『高蔵寺ニューモビリティタウン構想』
PR動画はコチラ
(春日井市公式ホームページ)

